

桐生人こそ宝。～快疎のまちで輝く人々～

新里から世界へ。心を込めて伝えたい、着物を装う喜びを。

着物に出会ったきっかけは？

30年以上前、高校の卒業旅行で訪れた京都で偶然、西陣織のショーへ出ないかと声をかけられたのが着物との出会い。卒業後、本格的に学ぼうと桐生へ来ました。当時、^{はたおと}機音が絶えず、呉服屋が立ち並ぶ桐生は、まさに東の本場。10年間、昼は和裁を、夜は着付けを修業しました。

気軽に和装を楽しめるイベントを立ち上げたのはなぜ？

東京の企業で映画やテレビ、雑誌に出る衣装の仕立て・着付けを担当しましたが、一般にも和装の喜びを広めようと、「きもので闊歩^{かっぽ}」を立ち上げました。旧新里村が合併するのを機に、活動拠点を都内から桐生へ移しました。

Instagramなどウェブで発信しています。手応えは？

いい反響があり、15か国以上の人々の訪問を受け、桐生市や国の国際交流事業に貢献できました。今後も着物の美や装う喜びを、新里から世界へ発信していきたいです。



おざわ えみこ
小澤 笑子さん

高崎市出身、桐生市新里町在住。群馬和裁専門学院（仲町一丁目）で和裁と着付けを修業後、都内の総合映像企業に所属。きものスタイリストとして、映画やテレビ、伝統芸能をはじめ雑誌などで着付けを担当する一方、一般向けの和装体験「きもので闊歩^{かっぽ}」を開催。日本和装伝承士会「小澤きもの学院」「Kimono Factory にいさと」代表。一級和裁士、一級着付け技能士。



パチリいい顔

桐生っ子

市内に居住する3歳まで（申し込み時）の桐生っ子をご紹介します。

問い合わせ＝魅力発信課（☎内線505・506）



なかに だん
中谷 暖ちゃん
8か月
（宮前町一丁目）



ほしの あみ
星野 亜実ちゃん
1歳4か月
（新里町新川）



たべた りつき
多部田 律樹ちゃん
10か月
（菱町二丁目）



おぎの みさ
荻野 未彩ちゃん
3歳
（広沢町四丁目）